

近畿地方整備局大阪国道事務所
資料配布

配布日時	平成19年 5月11日 14時
------	--------------------

件名	大江橋・淀屋橋のライトアップについてアンケートを実施します。
----	--------------------------------

概要	<p>御堂筋地区歩行者空間検討会では、大阪「光のまちづくり」計画に位置づけられた“光の都市軸”の交点である大江橋・淀屋橋のライトアップを計画しています。</p> <p>計画にあたり、ライトアップの演出パターンについてアンケート調査を実施します。</p> <p>なお、今年度中に大江橋・淀屋橋の演出パターンを決定し、ライトアップを実施する予定です。</p> <p>○アンケート実施期間 平成19年5月11日(金)～平成19年5月25日(金)まで</p> <p>○ライトアップに関するアンケート</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・現地アンケート調査 上記実施期間中に7日間調査を実施。 ※5月13日(日)御堂筋オープンフェスタ及び5月16日(水)御堂筋70周年記念シンポジウムで実施予定。 その他の日時については淀屋橋・本町地区にて実施予定。</li><li>・ホームページアンケート調査 大阪国道事務所のホームページで実施。 HPアドレス：<a href="http://www.osaka.kkr.mlit.go.jp">http://www.osaka.kkr.mlit.go.jp</a></li></ul>
----	--

取り扱い	—
------	---

配布場所	近畿建設記者クラブ 大手前記者クラブ
------	-----------------------

問い合わせ先	国土交通省 近畿地方整備局 大阪国道事務所 副 所 長 椎原 孝治 (内線205) 地域調整課長 吉村 英二 (内線461) 建設 監督官 石鍋 一文 (内線544) 電話：06-6932-1421 (代表)
--------	--

# 大江橋・淀屋橋のライトアップについて アンケートを実施します。

光による都市景観の演出などを目的につくられた「光のまちづくり企画推進委員会」では、魅力ある都市空間づくりを目標に、ライトアップなどの事業との連携により都市のにぎわいづくりに重点を置いた大阪「光のまちづくり」計画を取りまとめました。

大阪「光のまちづくり」計画では、基盤となる「光の都市軸」として、中之島を中心とした“光の東西軸”、御堂筋を中心とした“光の南北軸”及び八百八橋と呼ばれる大阪の資産を生かした“光の回廊”を設定しています。

御堂筋地区歩行者空間検討会では、大阪「光のまちづくり」計画に位置づけられた「光の都市軸」のうち、“光の東西軸”と“光の南北軸”の交点である大江橋・淀屋橋のライトアップを計画しています。

計画にあたり、現地及び大阪国道事務所のHPにおいてライトアップの演出パターンについてアンケート調査を実施します。この結果を参考に、今年度中に大江橋・淀屋橋の演出パターンを決定し、ライトアップを実施する予定です。

## ●アンケート実施期間

平成19年5月11日（金）～平成19年5月25日（金）まで

## ●実施方法

現地での聞き取り及びホームページによるアンケート調査

※ホームページによるアンケート調査は、大阪国道事務所のホームページ「<http://www.osaka.kkr.mlit.go.jp/>」の御堂筋サイトにアクセスして下さい。

## ●アンケートの内容

- ・3つのライトアップCGを見て、感じがよい、見に来たくなる、写真を撮りたくなるなどの印象を最も受けた案を1つ選択していただきます。

## ●実施主体

御堂筋地区歩行者空間検討会

〈メンバー〉

大阪国道事務所、大阪市、大阪商工会議所、光のまちづくり企画推進委員会  
社団法人関西経済連合会、NPO法人長堀21世紀計画の会、  
御堂筋まちづくりネットワーク

## ●問い合わせ

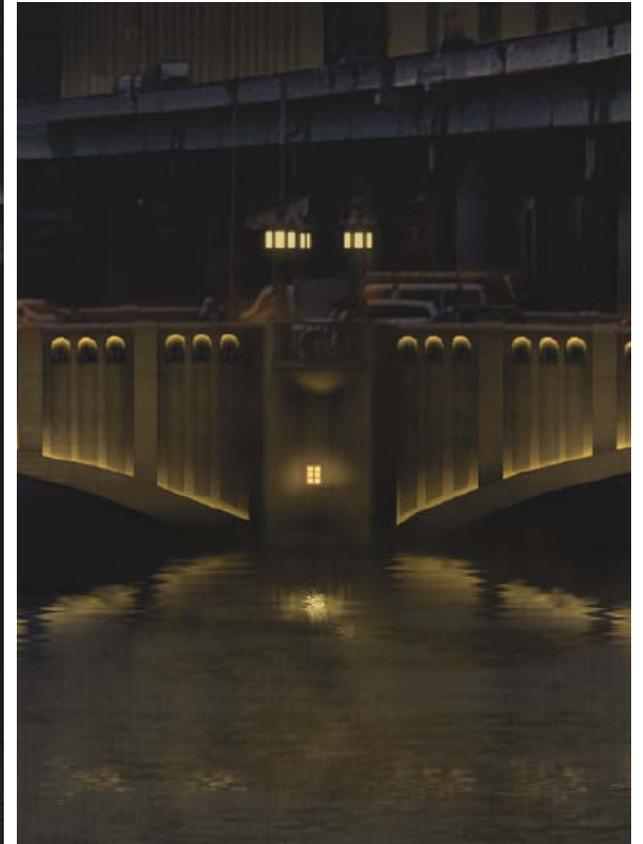
国土交通省 近畿地方整備局 大阪国道事務所 地域調整課

TEL 06-6932-1421（代）

URL: <http://www.osaka.kkr.mlit.go.jp/>

# 大江橋・淀屋橋の演出パターン

## A案：アーチ＋欄干照明



側面に取り付けたライン照明が橋のアーチ形状を強調し、橋のシルエットを浮かび上がらせることで、華やかな印象を与えます。

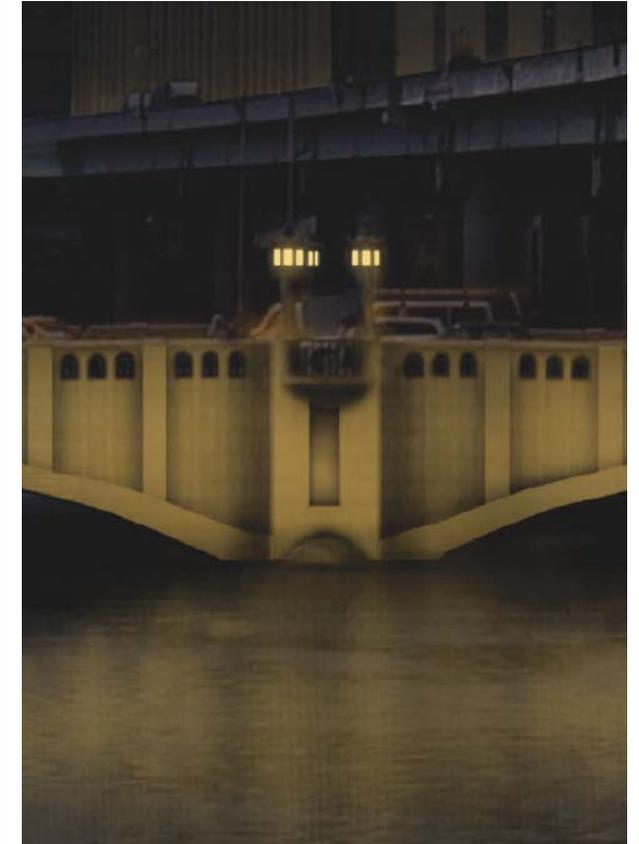
また、ライン照明は水面に映りこむ光ともなり、華やかな印象をつくりだします。

# 大江橋・淀屋橋の演出パターン

## B案：フラッドライト（周辺から照射）

大江橋・淀屋橋ライトアップ計画（案）

[B案]



橋を側面全体から照らし、石橋としての重量感を強調することで、落ち着きと風格を与えます。

また、水面に反射させた光をあてることで、水の波紋による幻想的な表情を作り出します。

# 大江橋・淀屋橋の演出パターン

## C案：フラッドライト（周辺から照射）＋欄干照明



側面全体への光に加え、欄干やバルコニー部分への光を加えることによって橋の凹凸が強調され、落ち着き・風格とともに優美な印象を与えます。

また、水面に反射させた光をあてることで、水の波紋による幻想的な表情を作り出します。

## ライトアップ事例



写真 ライトアップ中の水晶橋



参考写真 昼間の水晶橋

# 大阪「光のまちづくり」計画

「花と緑・光と水懇話会」提言

21世紀 大阪 花と緑・光と水まちづくりコンセプト

四季折々の花と緑あふれ、  
美しい光に彩られる水の都

- 都市を取り巻く環境変化
  - 大阪のアイデンティティ
  - グローバル時代における都市間競争の進展
  - ・「水の都」を生かした都市再生への期待
  - 都市再生の動き
    - ・北梅田、中之島新線等のプロジェクトが進展

光のまちづくりの5つのコンセプト

大阪再生にふさわしい光のまちづくりのコンセプトを策定

- 「大阪らしさを活かした光」 水を感じる光
- 「テーマ性のある光」 回遊性と物語性のある光
- 「絵葉書になる光」 絵葉書になるような快適な光環境
- 「やすらぎの光」 安全・安心な光
- 「もてなしの光」 たおやかさ、麗しさを滲えた光

花と緑・光と水の懇話会

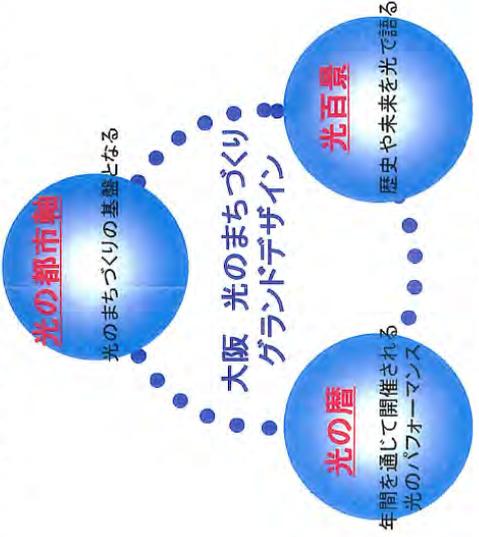
○メンバー

大阪市長(座長) 大阪府知事  
 関西経済連合会会長 大阪商工会議所会頭  
 関西経済同友会代表幹事 大阪観光コンベンション協会会長  
 大阪21世紀協会会長 安藤忠雄氏(総合アドバイザー)

○H14.9発足  
 ○H15.3.17 提言「大阪花と緑・光と水のまちづくり」を発表  
 ○H16.4.30 第4回開催 今後の活動方針確認  
 →H16年は「実行の年」として位置付け

## 光のグランドデザイン

光の都市軸、光の暦、光百景という3つの光を中心に、大阪独自の光のまちづくりを実践



**光の都市軸**

- 光の東西軸  
東は大阪城公園・OAP・OBP、西はUSJ・天保山。中之島を中心とする東西都市軸のライティング
- 光の南北軸  
御堂筋を背骨として、北は、新再開発エリアである北梅田、南は難波・湊町を結ぶ南北都市軸のライティング
- 光の回廊  
八百八橋と呼ばれる大阪の資産を生かした水の回遊動線のライティング  
[堂島川→東横堀川→道頓堀川→木津川]

**光の暦**

ハード整備だけでなく、ソフト事業の展開から、四季を彩るイベントを最大成し、光のまち「大阪」をプロモーション化。

**光百景**

「絵はがきになる光」のコンセプト、光百景アワードの創設には市民参加型の取り組みも視野に。

- 企画推進委員会
- ①水上演習等企画推進委員会  
既存のハードを活用したイベントの開発、特区型事業の推進
  - ②光のまちづくり企画推進委員会  
光による都市景観の演出、光の活用による集客イベントの企画推進
  - ③大阪城・上町台地エリアイベント企画推進委員会  
大阪城を中心とする公園や上町台地の花と緑を生かしたイベント、大阪城周辺の世界遺産化の推進
  - ④シンボルイベント企画推進委員会  
シンボルイベント実施に向けての活動(時期、会場、資金調達)

# 光の都市軸

光の東西軸、南北軸、回廊について、「光のまちづくり」の基盤となるべく、インフラとしての都市照明の整備を進めて行く。

## 光の東西軸

●中之島を中心に、東の大阪城公園・OAP・OBPと西のUSJ・天保山を結ぶ東西都市軸のライティング



市役所と中之島公会堂周辺

水晶橋

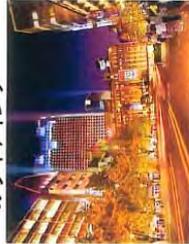
●中之島にかかるとの主要な橋や護岸をライトアップ。  
→大阪の中心にふさわしい品格ある夜間景観を演出する。

- 水晶橋、ガーデンブリッジ、梅檀木橋は検討中
- 大江橋、淀屋橋についても推進したい。

梅檀木橋(奥は公会堂)

## 光の南北軸

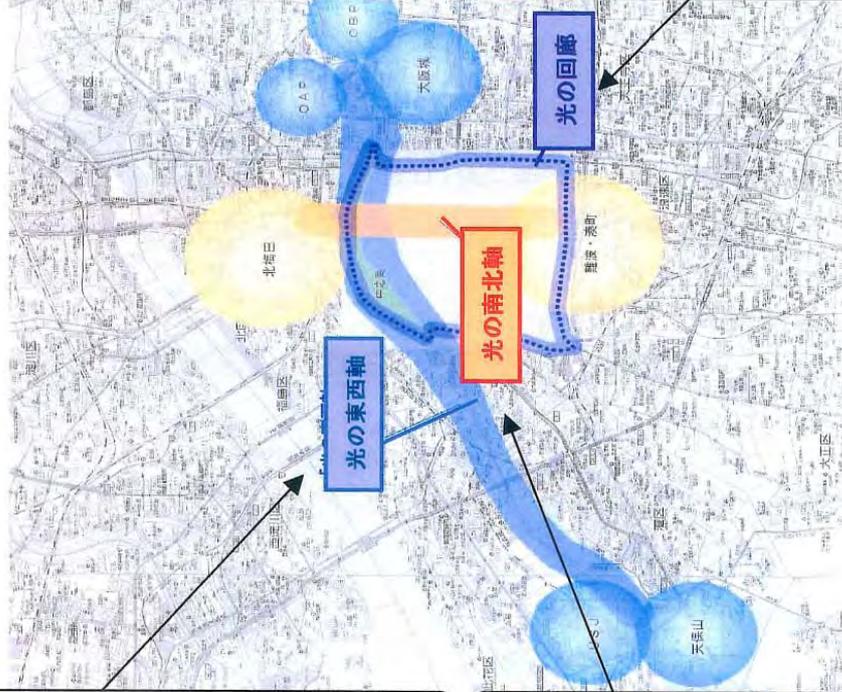
●御堂筋を背骨として、北は、開発構想が進められている北梅田、南は難波・湊町を結ぶ南北都市軸のライティング



御堂筋(難波周辺)

北梅田広場イメージ

●歩道、建物は統一感あるライトアップとし、銀杏のライトアップには季節感を与える。  
●御堂筋アートのライトアップを再評価する。  
●ランドマークのライトアップによりアイキャッチを形成。  
●大阪の顔となる南北の拠点には、魅力的で世界中から注目される夜間景観の形成を目指す。  
●PI手法も導入した御堂筋街路計画  
→大阪の魅力を世界に発信する。



## 光の回廊

●八百八橋と呼ばれる大阪の資産を生かした水の回遊動線のライティング  
[堂島川→東横堀川→道頓堀川→木津川]

### 道頓堀川



道頓堀

●橋詰空間を中心に舞台性を演出する照明。  
●道頓堀周辺の地域協議会やNPOとの連携により、賑わい性、話題性のある夜間空間を形成する。

### 東横堀川・木津川



高架下の光のトンネル

イメージ

●阪神高速高架下を活用し、光のトンネルを演出。  
●舟運(なにわ探検クルーズ等)の視点を意識した照明。(護岸、橋の下等)

→回廊を形成する4つの河川の特性を生かした物語性のある空間を形成する。

(注)写真は全てライトアップイメージ(合成)

# 光の暦

- 「光」を核としたイベントの創設、あるいは、既存イベントの「光」を軸とした再構成等により、「大阪」の再活性化を図る。
- 季節を経ながら「光のまち・大阪」のスパイラルアップを図る。

## 冬の展開→大阪・光のルネサンス (2003.12より実施)



光のアロムナード

ウォールタバス通り(中之島図書館)

- 中央公会堂などレトロ建築の存在する中之島東部を中心に、冬のライトアップを演出。
- 新しい照明手法を採用する等他都市にはないインパクトと話題性を与える。
- 周辺のビルも窓や頂部のライトアップ等で協力。
- 大阪の光の代表的イベントに育てて行く。

## 秋の展開→御堂筋/三休橋筋/ 道頓堀... [検討中]



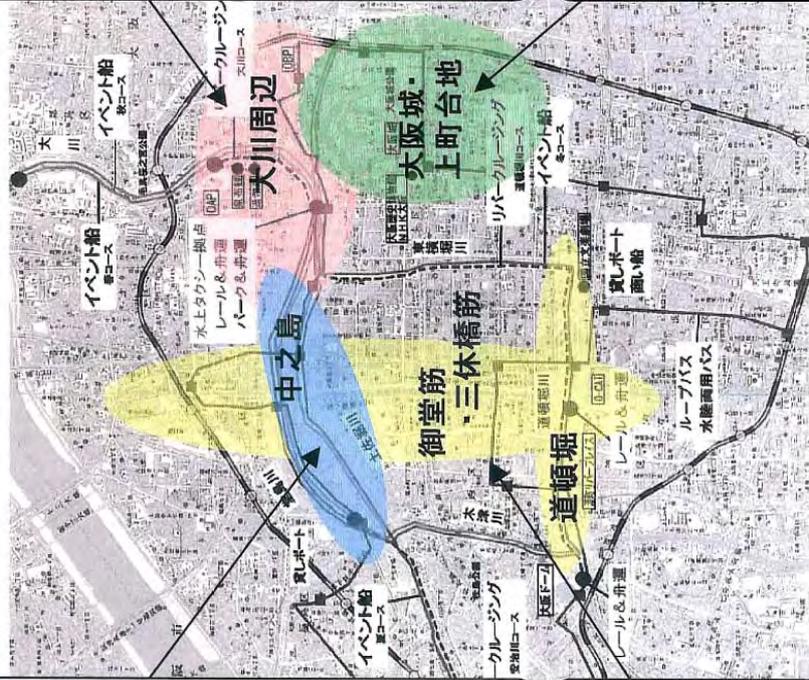
光のイベントイメージ(トリノの光の芸術展)



銀杏ライトアップ



- 大阪を代表する名所である御堂筋、三休橋筋や道頓堀において、アート性、集客性の高い光のイベントを実施し、光のまち・大阪を形成する。



## 春の展開→大川/八軒家再開発/ 桜通抜け... [検討中]



- 桜の名所をクロースアップし、コンサート、水辺のカフェなどを組み合わせる。
- 《イベント例》
- 桜並木の通り抜け(造幣局)
- 観桜ナイター(大阪城西ノ丸庭園)

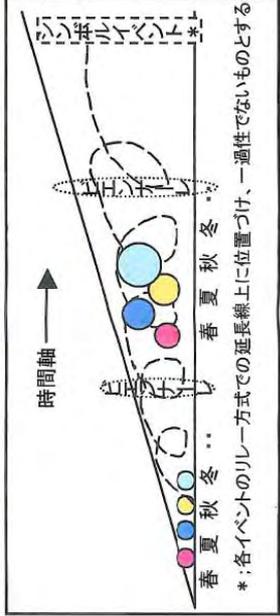
## 夏の展開→大阪城/上町台地/天神祭



城あかりの景



- 世界遺産登録を目指す大阪城を中心にライトアップ「大阪城 城あかりの景」(2004.8)
- 上町台地の街並みのライトアップ、天神祭等とのイベントの連携により、夏の祭りの知名度アップを図る。



## 光百景

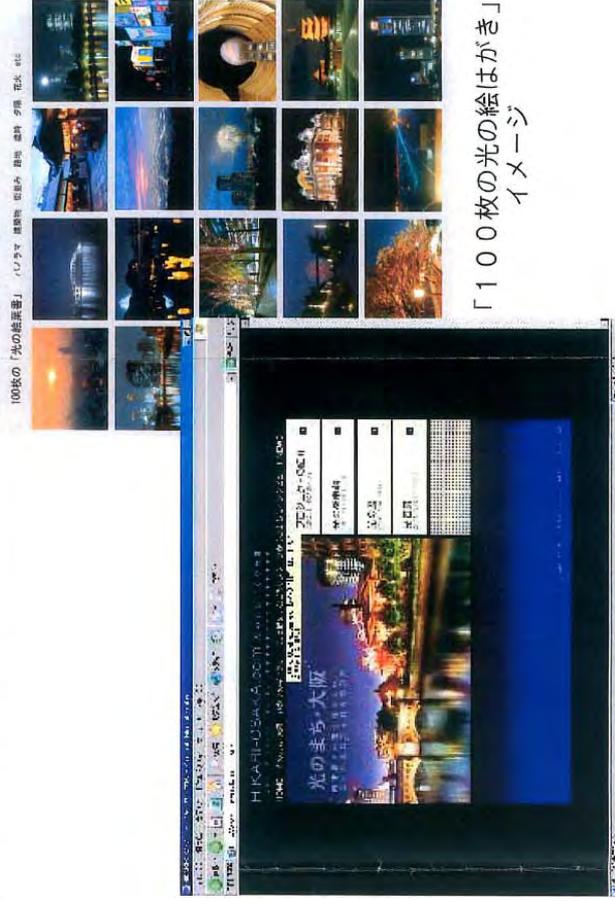
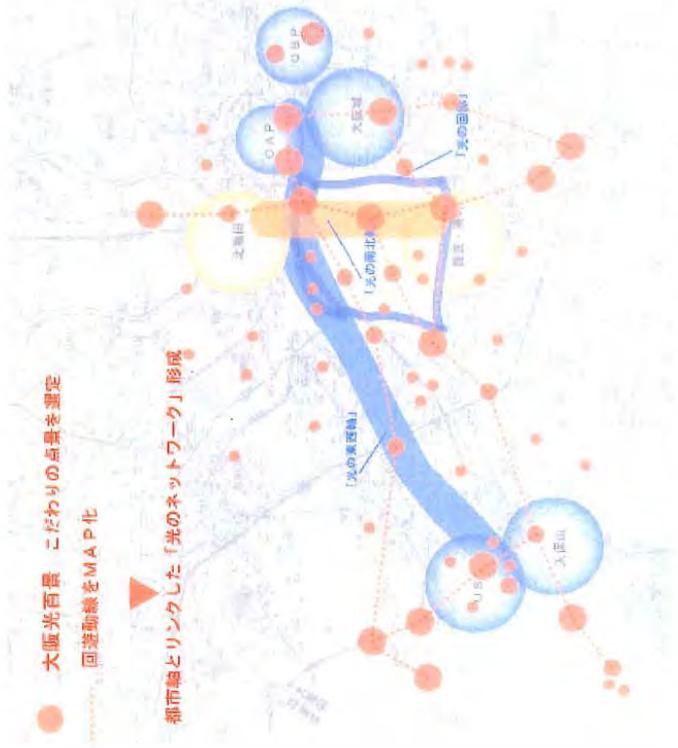
光百景アワード、webによる情報発信等により、「光のまちづくり」活動の内外へのプロモーションを行う。

○新たに創設する「光百景アワード」(夜景写真コンテスト)とリンクした「100枚の光の絵はがき」

- ・市民のこだわりの夜景ビューポイント
- ・魅力ある光のネットワーク形成
- ・「光の語り部」としての大阪あかりの文化

○「光のまちづくりホームページ」へのアップデートなどによる情報発信

- 光百景アワード(案)
- ・H16/9 審査員手配・企業協力要請
  - ・H16/11～H17/2 応募受付
  - ・H17/3 審査・表彰
  - ・審査員:照明専門家、ランドスケープ専門家、デザイナー、写真家、自治体、経済界等
  - ・賞:最優秀賞、優秀賞、ビギナー賞など
  - ・主催:光百景アワード実行委員会
  - ・共催:大阪市、大阪府、関経連、観光コンベンション協会、大阪21世紀協会、光のまちづくり企画推進委員会



「100枚の光の絵はがき」イメージ

「光のまちづくりホームページ」  
<http://www.hikari-osaka.com>  
(英文ページもあり)

「魅力ある光のネットワーク」イメージ